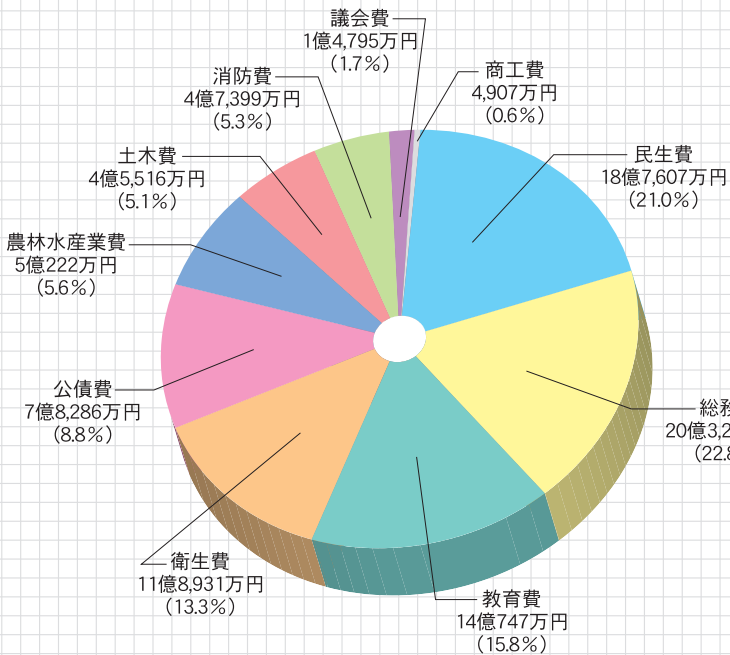


# 一般会計歳出総額 89億1,678万円

# 平成18年度決算

## 歳出（町が使ったお金）

89億1,678万円  
(対前年度 10億8,885万円減)

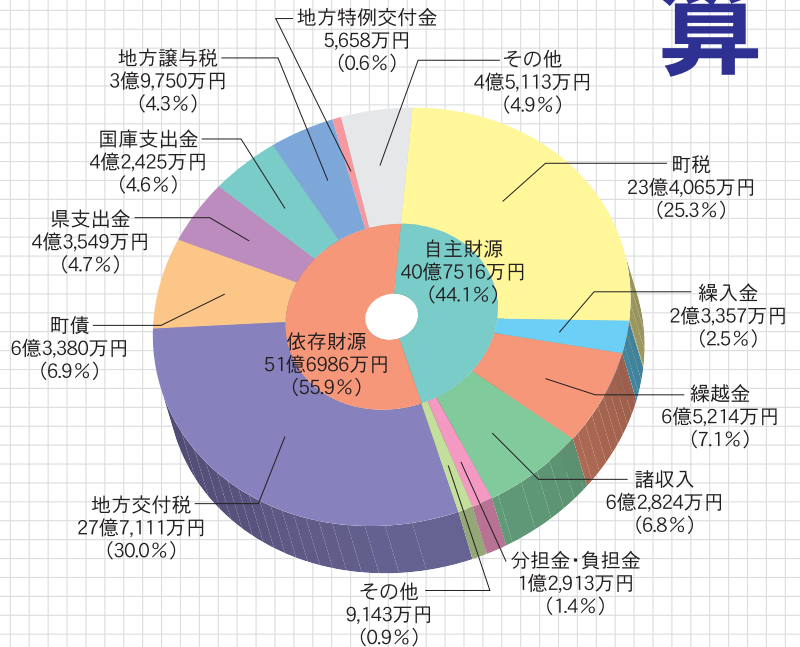


町民のみなさんが納めた税金や国・県からの補助金などがどのように使われたのかを知っていただくため、毎年2回財政状況を公表しています。

今回は、平成18年度決算と平成19年度上半期（4月1日～9月30日）の財政状況についてお知らせします。

## 歳入（町に入ってきたお金）

92億4,502万円  
(対前年度 14億1,275万円減)



(注) ※1 自主財源：町税など町が自主的に収入することができるお金であり、「自主財源その他」としては使用料及び手数料、財産収入、寄附金がこれに当たります。

※2 依存財源：国、県の意思により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入をいいます。「依存財源その他」として、地方消費税交付金などの交付金がこれに当たります。

## 一般会計

決算額は、歳入総額92億4,502万円に対し、歳出総額89億1,678万円です。これは、平成17年度の横芝光町の一般会計決算額（旧横芝町、旧光町、横芝光町の決算合算額）と比べると、歳入で14億1,275万円の減額、歳出で10億8,885万円の減額となっています。

《歳入》  
収入の主なものは、町税、地方交付税、町債などです。町税は、みなさんから納

《歳出》  
支出の主なものは、総務費や民生費、教育費などです。総務費は、主に成田国際空港航空機騒音防止対策事業や電算システム維持管理事業などで20億3,268万円（22.8%）、民生費は、保育所入所措置事業や児童手当給付事業、施設訓練等支援事業などで18億7,607万円（21.0%）、教育費は、横芝中学校建設事業や小学校施設整備事業費などで14億747万円（15.8%）となっています。

また、歳入のうち町税など自主的な財源は、40億7,516万円（44.1%）で、国などからの補助金、交付金、町債など依存的な財源は、51億6,986万円（55.9%）となっています。

町税は、町民のみなさんが納めた税金や国・県からの補助金などがどのように使われたのかを知っていただくため、毎年2回財政状況を公表しています。

今回は、平成18年度決算と平成19年度上半期（4月1日～9月30日）の財政状況についてお知らせします。